

第 29 回 日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会

テーマ
未来に繋ぐ最後の医療

募金趣意書

第 29 回 日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会

会長 神菌 淳司
(社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院)

ご挨拶

謹啓

向寒の候、貴下におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、第 29 回 日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会長を拝命いたしましたこと、会員の皆様には厚く御礼申し上げます。会期を 2024 年 2 月 10 日(土曜日)～11 日(日曜日)とし、北九州市(北九州国際会議場)で開催することいたしました。学会場に於いて会員同士が直接質疑応答を行う機会も必要と考え、現地開催を予定しております。

北九州での開催は当学会前理事長の故市川光太郎八幡病院名誉院長が開催した第 9 回以来の二十年ぶりとなります。1980 年代の北九州市立八幡病院小児科創成期から小児救急の視点から医療の隙間で行き場を無くした子どもと家族に率先して「寄り添う医療」を目指して私自身その後ろを追いかけてきました。

また、本学術集会のメインテーマを「未来に繋ぐ最後の医療」とさせていただきます。子どもの死を前にして社会制度や医療の隙間で葬られる子どもたちへの最後の医療の質の向上を目指しています。残念ながら失った子どもたちの命から得られる様々な情報からその限界を知りつつも「最後の記録(カルテ)」を書き上げ、次世代に残していく責務があります。蓄積されたこの業務は、必然的に残された家族への「寄り添う医療とは何か」の答えになると信じています。

2 日間の会期ですが、シンポジウム・ワークショップ・教育講演はもとより、例年どおり開催いたします事例検証カンファレンス・一般演題に関しては、乳幼児の死に限らず幅広い話題を募集し、様々な企画を予定しています。「子どもの死亡を防ぐ」事に日夜真摯に取り組んでおられる方々の研鑽の場として役立つ学術集会となるよう鋭意準備を進めているところです。

本学術集会の開催にあたり、本来諸費用は参加費を以て賄うべきではありますが、質素節約を旨として運営を行いましても参加費のみでは賄いきれないのが現状です。諸費ご多難の折に大変恐縮ではございますが、本学術集会の趣旨にご賛同いただき、貴下よりご支援を賜りたく存じます。

何卒ご高配の段、よろしくお願い申し上げます。

末筆ではございますが、貴下のますますのご発展を心よりお祈り申し上げます。

謹白

2023 年 11 月吉日

第 29 回 日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会

会長 神 菌 淳 司

(社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院)



開催概要

1. 学会名称 第29回 日本SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会
2. 会 期 2024年2月10日(土)～11日(日)
3. 会 場 北九州国際会議場
〒802-0001 福岡県北九州市小倉北区浅野三丁目 9-30
TEL: 093-541-5931
4. メインテーマ 未来に繋ぐ最後の医療
5. 主 催 日本SIDS・乳幼児突然死予防学会
第29回 日本SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会
会長 神菌 淳司 (社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院)
6. 目 的 日本SIDS・乳幼児突然死予防学会は SIDS(乳幼児突然死症候群)および乳幼児に突然死をもたらす疾患に関連する学術的な研究を行い、会員相互間の連絡・交流を促進することによって、これらの疾患の病態を解明し、予防法を確立することを目的とする
7. 参加者数 350名予定
8. プログラム (予定) 教育講演、特別講演、一般演題、ランチョンセミナー、企業展示等
(※プログラム詳細は次頁にてご案内いたします。)
9. 学術集会ホームページ <https://sids29.org>
10. 広報方法 抄録集やホームページに名義を記載させていただきます。
11. 日本SIDS・乳幼児突然死予防学会 役員
理事長： 長村 敏生 京都市子ども保健医療相談・事故防止センター(京(みやこ)あんしん子ども館)
顧問： 戸苅 創 学校法人金城学院
山口 清次 元 島根大学医学部 小児科学教室
監 事： 青木 康博 名古屋市立大学大学院医学研究科 法医学分野
小木曾嘉文 長野県立子ども病院 臨床検査科
理事： 小児科学系
長村 敏生 京都市子ども保健医療相談・事故防止センター(京(みやこ)あんしん子ども館)
小保内俊雅 東京都立多摩北部医療センター 小児科
加藤 稲子 金城学院大学 医療関連研究開発部門
神菌 淳司 社会医療法人聖ルチア会 聖ルチア病院
成田 正明 三重大学大学院医学系研究科 発生再生医学
法医学系
大澤 資樹 東海大学医学部 基盤診療学系法医学
佐藤 文子 北里大学医学部 法医学教室
病理学系
松岡健太郎 東京都立小児総合医療センター 検査科
救急医学系
沼口 敦 名古屋大学医学部附属病院 救急・内科系集中治療部

12. 運営事務局

第 29 回日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会 運営事務局
株式会社 JTB コミュニケーションデザイン 事業共創部 内
〒810-0072 福岡市中央区長浜 1-1-35 新KBCビル 4 階
TEL:092-751-3244 FAX:092-751-3250
E-mail: sids29-sponsor@jtbcom.co.jp (協賛担当)

※運営事務局はテレワークを実施しております。原則 E-mail でお問合せいただきますようご協力をお願いいたします。

第 29 回 SIDS 乳幼児突然死予防学会

日本小児突然死予防学会 プログラム (予定)

教育講演 I 「乳幼児の肺発達と SIDS」

大田 千晴 先生 (東北大学大学院医学系研究科 発達環境医学分野)

教育講演 II 「小児の脳死下臓器提供における関係機関との連携について～不成立例の検討から」

荒木 尚 先生 (埼玉県立小児医療センター 外傷診療科科长)

教育講演 III 「外傷例における血液凝固・線溶の病態について」

岡本 好司 先生 (北九州市立八幡病院)

教育講演 IV 「Real World Data から眺めた救急医療と外傷死」

石原 唯史 先生 (順天堂大学医学部附属浦安病院)

教育講演 V 「子どもの感染症と突然死」

笠井 正志 先生 (兵庫県立こども病院 感染症内科)

教育講演 VI 「小児循環器疾患と突然死」

山村 健一郎 先生 (福岡市立こども病院 循環器集中治療科)

特別講演 I 「小児のてんかんと突然死の知識」

是松 聖悟 先生 (埼玉医科大学総合医療センター)

特別講演 II 「死に至る可能性のある小児腹部救急疾患」

家入 里志 先生 (鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 小児外科学分野)

委員会企画シンポジウム 突然死診断基準 (詳細調整中)

キーワード 診断の手引き改訂の必要性和期待すること
診断の手引き改訂と求められる画像検査・遺伝子検査

法医解剖シンポジウム「乳幼児に対する法医解剖の基礎と実践」(詳細調整中)

キーワード 病理組織検査の基本や乳幼児剖検時の遺伝子解析の現状と課題
死後画像解析の基本と警察情報にもとづくチェックリスト

※小児突然死に関連した一般演題を募集しております

寄附金募集要項

■ 寄附金を必要とする理由

本学術集会においては、開催に関する費用は 6,420,000 円と推算されます。これらの諸経費は、本来参加費、その他の自己資金で賄われるべきものでありますが、個人参加者の負担には限界があり、収支予算書にもありますように、650,000 円を各界の皆様の御賛助に頼らなければならないのが実情でございます。

■ 収支予算書（別紙 1）

■ 寄付金

一口 10,000 円

※3 口以上賛助いただいた方を本学術集会へご招待させていただきます。

対象の皆様には、後日運営事務局よりあらためてご案内いたします。

■ 募集期間

2023 年 10 月 1 日（木）～2024 年 2 月 9 日（金）

■ 募金目的

第 29 回 日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会に関する運営資金

■ 募金目標額

650,000 円

■ 寄附金納入先

銀行名：福岡銀行

支店名：ひびきの支店（店番 4 2 8）

口座番号：普通 1 2 3 7 7 3

口座名義：第 2 9 回日本 S I D S 乳幼児突然死予防学会学術集会 大会長 神菌淳司

（フリガナ：ダイニジ ユウキョウカニホンエスアイデ イエスユウヨクシツゼンシヨボウカクカイクジ ユツヨウカイトカイチョウ カミゾ ノジヨシ）

振込期限：2024 年 2 月 9 日（金）

※協賛金に対する免税措置はご用意しておりませんので、予めご了承下さい。

※協賛金に対する請求書の発行は行っておりませんのでご承知おき下さい。

銀行発行の振込控をもって、当方の領収書に代えさせていただきます。

■ 申込み方法

オンラインによる受付となります。学術集会ホームページ (<https://sids29.org>) の [協賛申込] ページよりお申込みください。

※ご協賛をいただきました企業様には、プログラム・抄録集への企業名記載を予定しておりますが、2024 年 1 月以降にお申し込みをいただきました企業様につきましては、企業名の記載が対応出来ない場合がございますので、予めご了承ください。

■ 個人情報の利用目的

申込書にご記入いただきましたお名前、メールアドレスなどの個人情報は、本会の運営に関する目的以外には、利用いたしません。また、第三者への開示はいたしません。

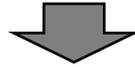
※最終頁に QR コードを記載しております。ご利用ください。

第 29 回 日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会のオンラインでの寄付申し込みは以下の手順となります。

<お申し込みの流れ>

第 29 回 日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会ホームページ (<https://sids29.org>)
の「各種協賛申込」ページへアクセス

こちらの QR コードからも申込ページにアクセスできます→



[協賛・寄附申込]より担当者情報登録
登録後、申込 ID がメールで届きます。



マイページへログイン
メールで届いた申込 ID と設定したパスワードを入力してログインしてください。



マイページ内、メインメニューより各種申し込み登録
ご希望の協賛内容を選択し、必要事項を入力の上、ご登録をお願いいたします。
各種お申込み完了後、確認メールが以下のアドレスより送信されます。迷惑メールフォルダに入る可能性もございますので、受信許可アドレスにご登録いただきますようお願いいたします。
【entrysend@visitors.jp】
※確認メールが届かない場合は、登録が正常に完了していない可能性があります。必ず、確認メールの受信を確認してください。

※個人情報の利用目的

お名前、メールアドレス等の個人情報は、本件に関する目的以外には利用いたしません。また、個人情報は第三者へは開示いたしません。

【お問い合わせ先】

第 29 回 日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会 運営事務局
株式会社 JTB コミュニケーションデザイン
事業共創部 内

〒810-0072 福岡市中央区長浜 1-1-35 新KBCビル 4 階

T E L : 092-751-3244 F A X : 092-751-3250

E-mail : sids29-sponsor@jtbcom.co.jp (協賛担当)

※新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、運営事務局はテレワークを実施しております。原則 E-mail でお問合せいただきますようご協力をお願いいたします。

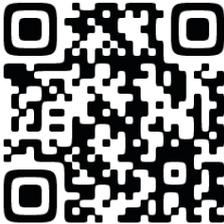
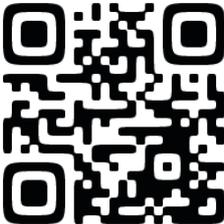
第 29 回日本 SIDS・乳幼児突然死予防学会学術集会

収支予算書

収入項目	内訳		金額
1. 参加登録費	参加者合計→ 350 名		2,550,000
参加費	医師(事前)	8,000 × 200 名	1,600,000
	医師以外(事前)	4,000 × 50 名	200,000
	医師(後期)	10,000 × 50 名	500,000
	医師以外(後期)	5,000 × 50 名	250,000
2. 助成金(補助金)			0
学会本部			
3. 共催セミナー収益			1,100,000
共催セミナー	550,000 ×	2 社	1,100,000
4. 広告収益	協賛社数合計→ 17 社		1,045,000
1) 抄録広告			847,000
	表 4	165,000 × 1 社	165,000
	表 2, 3	88,000 × 2 社	176,000
	後付1頁	55,000 × 5 社	275,000
	後付1/2頁	38,500 × 6 社	231,000
2) バナー広告	バナー	66,000 × 3 社	198,000
5 展示収益			825,000
企業展示	165,000 ×	5 社	825,000
6. 助成金			250,000
	北九州観光コンベンション協会		250,000
7. 寄附金			650,000
関連団体・企業・その他寄付等			650,000
収入			6,420,000

支出項目	内訳		金額
1. 事前準備費			1,542,000
1) 人件費			100,000
2) 備品・消耗品費			20,000
3) 印刷・WEB制作費			1,387,000
	データ抄録作成費	847,000 円	
	WEB制作他	540,000 円	
4) 通信運搬費			35,000
2. 当日運営費			4,700,000
1) 人件費			350,000
2) 備品・消耗品費			50,000
3) 会場費・機材費・施工費			3,500,000
4) 会議費			100,000
5) 謝礼金・旅費			700,000
3. 業務委託費			168,000
1) 業務委託費			168,000
4. 予備費			10,000
支出			6,420,000

<各種登録・お申込みの際はこちらの QR コードをご利用ください>

<p>■参加登録</p>	
<p>■演題登録</p>	
<p>■寄附お申込み</p>	